

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ソーシャルファーム小山
住 所	栃木県小山市城東2 - 8 - 19
電話番号	0285 - 39 - 6270

事業所番号	0910800358
管理者名	津野田 尚範
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：地域の物流倉庫</p> <p>実施日程：日曜日～木曜日 9：00～16：00</p> <p>活動内容：保冷材の洗浄・資材の開梱・移動・廃棄資材処理等</p> <p>利用者数：8名</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的></p> <p>一般企業内で作業を行う事で就労に必要なスキル（ルール遵守・マナー意識、コミュニケーション力等）を身に付けながら賃金を獲得する。また、支援を通して物流の一部を担い、安定的な商品の提供を継続させる事で利用者に責任感、達成感を味わってもらい、就労意欲向上に繋げる。</p>	
<p><成果></p> <p>物流の一部を担い、作業を継続する事で安定的に商品を提供する事が出来た。今年度は新規利用者の入職もあり、ルールやマナー等を意識しながら作業を実施する事で本人のスキルアップに繋がった。また、一般企業の方と会話する機会も増え、雑談力や傾聴力の幅が広がった。</p> <p>【課題点】</p> <p>自前の作業場では無い為、ハード面の改善や大幅な作業内容変更が難しく、対象利用者が限られてしまう。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>物流センター業務では、安全上のルールや作業手順がさまざま設けられていますが、昨今のコロナ禍におきましては、黙食など、休憩時間の過ごし方にも、感染症対策ルールと徹底が求められています。</p> <p>また、コロナ禍による、需要の著しい変化による作業量の不安定さがありながら、一方で、感染者や濃厚接触者の出勤の制限によって、作業者の確保が難しい状況となっていました。</p> <p>そうした中でも、物流センター業務への対応を着実に進められており、ご利用者さんと職員の皆様の奮闘が、関連団体だけでなく、商品を受け取るお客様へと届いていると感じています。</p> <p>これからも、物流センター業務を通して協力し合い、連携の作り出す価値を大切にしたいと考えています。</p>			
連携先企業名	企業組合とちぎ労働福祉事業団 小山事業所	担当者名	飯嶋 伸矢